

〈様式5〉（謝金を講師本人以外の口座に振り込む場合、こちらの様式を使ってください。）

令和6年度

令和()年()月()日

委任状

鹿児島市長 殿

委任者（講師） 自宅住所

氏 名

印

私は下記の者に（ 校区・学校）の（ 学級）（ ）月（ ）日実施分の講師謝金の受領に関する権限を委任します。

記

受領に関する受任者（振込相手方）

住 所

会 社 等 名

役職・氏名

印

印

口座振込依頼書

鹿児島市長 殿

申請者（振込相手方） 住 所

会 社 等 名

役職・氏名

印

印

（※ 支払調書を送付する際に上記の住所・氏名で作成します。正確な情報を記入してください。）

上記委任事項に係る請求金の受領については、下記口座に振り込んでくださるよう依頼します。

記

金融機関	銀行 金庫 組合	本店 支店 出張所															
預金種別 口座番号	普通 ・ 貯蓄 (該当の種別に○をしてください。)	No															
口座名義	(フリガナ) 通帳どおりご記入ください。																
連絡先	(振込みができなかった場合の電話連絡先)																
所得税について	<p>講師への謝金振込み金額は、1講座につき次のようになります。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>支払額</td> <td>所得税額</td> <td>差引支給額（口座振込み額）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(1時間)</td> <td>3,000円</td> <td>-306円</td> <td>=2,694円</td> <td>※ 実施時間に○印</td> </tr> <tr> <td>(2時間)</td> <td>6,000円</td> <td>-612円</td> <td>=5,388円</td> <td>をしてください。</td> </tr> </table> <p>会社で税の申告をするため、源泉徴収が不要の場合は、不要に○をしてください。</p> <p>※ 源泉徴収 不要</p>			支払額	所得税額	差引支給額（口座振込み額）		(1時間)	3,000円	-306円	=2,694円	※ 実施時間に○印	(2時間)	6,000円	-612円	=5,388円	をしてください。
	支払額	所得税額	差引支給額（口座振込み額）														
(1時間)	3,000円	-306円	=2,694円	※ 実施時間に○印													
(2時間)	6,000円	-612円	=5,388円	をしてください。													
◎ 当該支払金は（ 委任者の収入 ・ 受任者の収入 ）となります。																	

※ 振込先の通帳の写しを添付してください。無通帳口座の場合は、上記事項が確認できるWEB画面のプリントアウト等を添付してください。

〈店名・預金種別・口座番号・名義人（ヨミガナ）が明記してあるもの〉

※ この様式は次のような場合に限り提出してください。

- ・ 講師本人の口座がなく、配偶者等の口座へ入金を希望する場合
- ・ 会社等の業務として講師を引き受けたので、会社等の口座へ入金を希望する場合

※ 受領に関する受任者と申請者の住所、会社等名、氏名は同一とします。

※ 押印箇所が3か所ありますが、1番上の印鑑と2・3番目（同じ印鑑）の印鑑は異なるものを使ってください。インク内蔵印は使えません。朱肉を使うタイプの印鑑をご使用ください。

※ 会社等の場合、氏名の前に役職（代表取締役等）を記入してください。

※ 記入にあたっては、鉛筆や消えるボールペンは使用しないでください。